

測ってみよう！

生活習慣・健康状態見える化事業

骨密度・野菜摂取見える化チャレンジ

健康行動未実践者が多い**若者や働き盛り世代**を主な対象として、自分の骨密度や野菜摂取量を測定し、その結果の説明等を行うことで、今の生活習慣や健康状態を振り返ってもらい、**健康行動へつなげる**ことが目的の事業です。

測定イベントや啓発セミナーを実施するほか、市町・関係団体への機器の貸出及び支援協力を行っています。

骨密度測定



▲超音波骨密度測定装置
かかとで測定

野菜摂取量測定



◀非侵襲的光学皮膚
カロテノイド量測定
装置（ベジメータ®）
中指に光をかざして
測定
測定時間は約10秒

▼測定結果イメージ



【測定器活用例】

- ・事業所での出前講座で従業員に
- ・地域の健康セミナーで参加者に
- ・スーパーマーケットで買い物客に
- ・乳幼児健診時の母親に
- ・高校の文化祭で高校生や保護者に

【なぜこの事業が始まったの？】

香川県は

- ・糖尿病の受療率や死亡率が高い
 - ・野菜の摂取量が不足している
 - ・市町の骨粗鬆症検診の実施数が少ないという課題があります。
- 県民の健康意識を高め行動変容を促すとともに環境づくりを行う必要がありました。

香川県の
キャラクター
ハマ美



事業・貸出申込の詳細は

香川県 見える化チャレンジ

検索

